

10月中の新聞にのらない 「じもと」の事件簿

発行元
神奈川警察署
生活安全課
Tel 441-0110
2021年11月号



自転車盗が多発しています!!

10月中に当署で認知した自転車盗発生件数は、**11件**でした。

そのうち、無施錠で駐輪中に発生した被害は4件、施錠して駐輪中に発生した被害は7件。
盗難対策で重要なのは、

- ①必ず施錠する（自宅やマンションの駐輪場でも忘れず施錠）
- ②ワイヤー錠等を活用し、二重に施錠する（いわゆる「ツーロック」の実施）
- ③駐輪する際は、路上等に放置せず、できるだけ管理人がいて「自転車ラック機能」のある駐輪場等に置く

ことです！

盗難対策を万全にし、大事な自転車を泥棒から守りましょう！！

◆その他の主な被害状況

車上ねらい2件、オートバイ盗1件、乗用車のナンバープレートの盗難1件など



特殊詐欺が6件発生しています!!

主な被害の状況

発生日	発生場所	事件名	発生状況
1日(金)	菅田町	キャッシュカード [*] 詐欺盗	金融機関騙りの「保険の還付金がある。キャッシュカードが古いので新しい物と交換する。」との電話にだまされ、自宅に来た犯人にキャッシュカードをすり替えられてだまし取られました。
13日(水)	新子安	オレオレ詐欺	息子騙りの「大事な書類と現金が入った鞆を落とした。お金を用意できないか。」との電話にだまされ、自宅に来た犯人に現金を手渡し、だまし取られました。
28日(木)	松見町	預貯金詐欺	銀行協会を騙る「あなたの口座が不正利用されている。引き落とし前に通帳を預かる。」との電話にだまされ、自宅に来た犯人に通帳を手渡し、だまし取られました。

※預貯金詐欺とは、警察官や銀行協会職員等を装い、キャッシュカードの交換手続きがあるなどの名目で言葉巧みに暗証番号を聞き出したうえで自宅を訪問して、キャッシュカードや預金通帳をだまし取る手口です。

※キャッシュカード詐欺盗とは、警察官や銀行協会職員等を装い、キャッシュカードが不正に利用されているなどの名目で言葉巧みに暗証番号を聞き出したうえで自宅を訪問して、キャッシュカードを封筒に入れさせ、隙を見てその封筒を別の封筒にすり替えてキャッシュカードをだまし取る手口です。

10月中に当署で認知した発生件数は、預貯金詐欺3件、キャッシュカード^{*}詐欺盗2件、オレオレ詐欺1件の計6件でした。

手口は共通しています。

電話で「急にお金が必要」「キャッシュカード^{*}や通帳を預かる、交換する」等と言われたら、それは**詐欺!**

キャッシュカード^{*}や通帳は他人に渡さない。暗証番号は教えない。

犯人は会話内容が録音されることを嫌がります。

詐欺の電話を受けないためには、警告メッセージが流れ、録音機能が付いた、

迷惑電話防止機能付き機器の活用や**留守番電話の設定**をお勧めします。



発行協力業者～この情報チラシは、下記の地元の皆様のご協力で発行しています！

朝日新聞六角橋店・朝日新聞新横浜西部店・朝日新聞神大寺店・読売新聞大口店・読売新聞白楽店
読売新聞東神奈川反町店・読売新聞六角橋店・読売新聞東寺尾店・日本経済新聞横浜店
毎日新聞大口西口店